

第1分野 2-9 電流の正体

1 電子の性質を確かめるため、図1・図2の2種類の実験を行った。これについて、以下の問いに答えなさい。

(1) 電流について、次の文中の()にあてはまる語句を答えなさい。

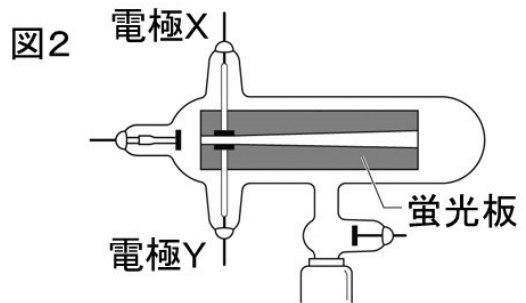
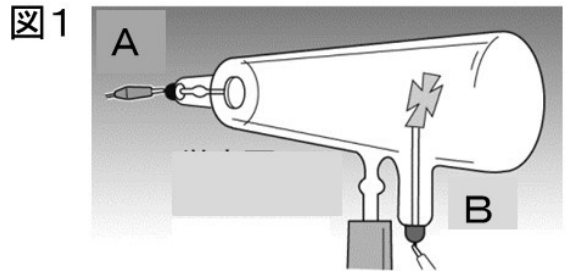
電気が空間を移動したり、たまっていた電気が流れ出したりする現象を(①)という。とくに、圧力を低くした気体の中で①が起こることを(②)という。

(2) 図1の実験について、次の文中の()からあてはまる語句を選びなさい。

放電管のB側に十字の影ができるのは、Aを①(+極 ・ -極)に接続したときである。このことから、電子は②(+極 ・ -極)から出ていることがわかる。

(3) 図2の実験について、次の文中の()からあてはまる語句を選びなさい。

放電管内の電子の流れが上側にまがるのは、電源の+極と①(電極X ・ 電極Y)を接続したときである。このことから、電子は②(+ ・ -)の電気をもつことがわかる。



(1)	①	②
(2)	①	②
(3)	①	②

2 次の文中の()からあてはまる語句を選びなさい。

回路において、電流の向きは①(+極から-極 ・ -極から+極)であり、電子の動く向きは②(+極から-極 ・ -極から+極)である。静電気は、物体間で電子が受けわたしされることで生じ、電子をわたした物体が③(+の電気 ・ -の電気)を帯び、電子を受けとった物体が④(+の電気 ・ -の電気)を帯びる。

①	②
③	④